

第10回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議WG 議事概要

1. 開催日時：令和8年7月3日（金）10:45～11:15
2. 開催場所：福井県庁 10階 1006会議室
3. 出席者：福井県 土木部 土木部理事 三田村 佳紀
高規格道路課長 福山 貴久
道路建設課長 伊戸 康清
近畿地方整備局 道路企画官 渡邊 泰伴
福井河川国道事務所長 田胡 匡基

4. 議 事：

○九頭竜・油坂間の事業進捗等について、下記の通り確認した。

（事業進捗状況）

- ・ 国より九頭竜・油坂区間における事業進捗について報告があった。

＜新子馬巣谷橋＞

- ケーソン背後地盤への影響を慎重に注視しつつ、必要な措置を実施。時間を要したが、令和8年6月にケーソンの沈下掘削作業が完了。
- 現在、中詰コンクリート打設等、橋脚基礎の作業を実施中。
- 引き続き、橋台の安定性を十分確認した上で工事を進めていく。

＜新下半原トンネル＞

- 令和7年11月中旬からトンネル掘削に着手し、令和8年6月11日貫通。
- 現在、インバート工・覆工コンクリート工等の作業を実施中。
- 一部地質の悪い箇所があり、トンネル内空変位に引き続き留意が必要。

（事業費等監理）

- ・ 想定と異なる事象が確認された場合は、その都度WG等を通じて速やかに情報共有を行うなど、国と福井県が連携して、事業費等の監理を徹底する。

○福井県から以下の要請があった。

- ・ 今後、想定と異なる事象が発生した際には、速やかに情報共有いただくとともに、コスト縮減や国土強靱化予算の活用等により、地方負担を軽減していただきたい。
- ・ 難しい工事が続くことは理解するものの、県民の早期開通に対する期待は高いため、工事の安全確保を最優先に、引き続き、工期短縮の検討を進め、県内全線開通を一日も早く実現していただきたい。

以 上